無人航空機（ドローン等）の利用に関する申請書

申請日：　　　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 団体等名称 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者 | 氏名 |  | 役職等 |  |
| 申請担当者 | 氏名 |  | 部署等 |  |
| 電話 |  | E-mail |  |
| 利用目的 | 分類 | □イベント等催事での撮影飛行 | □イベント等催事での飛行(撮影無し) |
| □業としての撮影飛行 ※写真又は映画等 | □その他の飛行 |
| 具体的な内容 |  |
| 飛行ｶﾃｺﾞﾘｰ | □カテゴリーⅠ | □カテゴリーⅡ | □カテゴリーⅢ |
| 利用期間 | 利用日 |  |
| 利用時間 |  |
| 飛行機材 | 登録記号 |  |
| 登録日 |  |
| 現場体制 | 現場責任者 | 所属等 |  |
| 氏名 |  | 当日緊急連絡先 |  |
| 操縦者 | 所属等 |  |
| 氏名 |  | 操縦経験 | □無 | □有(　　　　時間以上) |

事前チェックリスト

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 人（広場来場者や一般通行者等を含む）・建物・車両等から十分な距離を確保して飛行区域を設定し、立入管理区画等に第三者が立ち入らない措置を講じて飛行を行うこと。 |
| □ | 飛行を行う際は、事前承諾を受けた飛行である旨を、周辺住民・広場来場者・一般通行者等に周知する措置を講じること。 |
| □ | 強風や大雨等の荒天時には飛行させないこと。 |
| □ | 操縦は熟練した経験者が行うこと。 |
| □ | 飛行の際はプロペラガードを装着すること。 |
| □ | 航空法等関係法令及び国土交通省航空局標準マニュアルを遵守すること。 |
| □ | 撮影のための飛行を行う場合、総務省「『ドローン』による撮影映像等のインターネット上での取扱いに係るガイドライン」に留意し、個人のプライバシーを侵害しないこと。 |
| □ | 当該飛行に関連して起きた事件・事故・トラブル・苦情等は、申請者が責任を持って対処すること。 |
| □ | 以下について予め承諾すること。・前掲各項目及び公序良俗に反した場合、他の広場来場者等に迷惑・危害が及ぶと広場管理者が判断した場合、又は本申請に虚偽の内容が含まれていた場合に、広場管理者は広場利用承諾の取消し又は飛行の中断・中止を指示することがある。また、この取消しや中断・中止の指示により生じる損害について、広場管理者は一切の責任を負わない。 |

添付書類

□飛行計画図（飛行区域、係留点、立入管理区画、看板・コーン・柵・監視員等の配置がわかるもの）

□航空法に基づく無人航空機飛行に係る許可・承認書、操縦者技能証明書等(写) ※飛行カテゴリーに応じて

□第三者賠償責任保険の加入証書(写) ※加入済みの場合